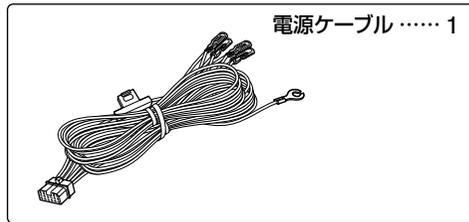
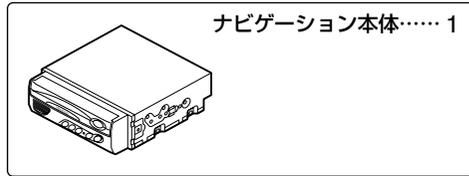


取り付けに使用するもの

下記の部品が揃っているか、取付作業を始める前にご確認ください。



KENWOOD

株式会社 ケンウッド
〒150-8501 東京都渋谷区道玄坂1-14-6

- 商品、商品の取り扱いに関するお問い合わせは、お客様相談室をご利用ください。
お客様相談室 (東京) 電話 (03) 3477-5335 〒153-0042 東京都目黒区青葉台3-17-9
(大阪) 電話 (06) 6394-8085 〒532-0034 大阪市淀川区野中北2-1-22
受付時間 AM 9:20~PM 5:40 (土、日、祝祭日および当社休日は休ませていただきます。)
- アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスステーション、各営業所にご相談ください。

KENWOOD

ナビゲーションシステム

GZ-700

取付説明書



お買い上げいただきましてありがとうございました。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド KENWOOD CORPORATION
© PRINTED IN JAPAN B54-4288-00 (+) 01/9 8 7 6 5 4 3 2 1 00/12 11 10

ご使用の皆様へ

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

絵表示について

この取付説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為にいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意

⚠ 記号は注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な注意内容が描かれています。



禁止

🚫 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



実施

📌 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

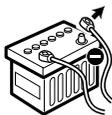
警告



大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災などの原因となります。本製品はDC12V⊖アース車専用です。



配線作業中は、バッテリーの端子を外してから行ってください。ショート事故による感電や怪我の原因となります。



本製品の配線は必ず、取付説明書に記載してある通りに行ってください。配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にお止めください。ロード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。



事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



禁止

本製品を前方の視界を妨げる場所や、運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。交通事故や怪我の原因となります。



実施

本製品を取り付けの際には、必ず付属の取付用部品をご使用ください。取付用付属品をご使用にならないと、製品内部を壊し、ショート事故による火災が起こるおそれがあります。また、取り付け不備により運転中に製品が外れて人に当たるなど、怪我の原因となります。



禁止

アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けしないでください。事故などの原因となります。



禁止

車両電源配線用コード以外で延長しないでください。コードの被覆が破れやすく、ショート・発熱事故による火災が起こるおそれがあります。また、電流容量オーバーにより、火災が起こるおそれがあります。



実施

車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。



注意

車体に穴を開けて取り付ける際は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認のうえ、これらと当たったり接触することがないようにしてください。火災の原因となります。



実施

本製品の取り付け終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。



注意

電源ケーブル、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因となります。



禁止

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。



実施

万一〈異物が入った・水がかかった・煙りが出る・変な匂いがするなど〉異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ず〈お買い上げの販売店〉にご相談ください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。



禁止

本製品を分解したり、改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。



実施

修理は必ず〈お買い上げの販売店〉、ケンウッドサービスセンター、または営業所にご依頼ください。

注意



実施

本製品の取り付け・配線は専門技術と経験が必要です。安全のため〈お買い上げの販売店〉にご依頼ください。



禁止

本製品を車載用として以外の用途では使用しないでください。

取り付け時の注意



禁止

本製品はDC12V、マイナスアース専用です。これ以外の電源には接続しないでください。



実施

本製品の取り付けには、必ず付属の金具やネジをご使用ください。付属以外の長いネジを使用すると、本機内部が破壊されたり、発煙することがあります。また、短いネジを使用すると本機が車両から葉外れることがあります。



実施

本製品はしっかり固定してください。固定できない場所には取り付けしないでください。



実施

安全のため、パーキング検出コードは必ず接続し、走行中にテレビ/ビデオの映像が見られないようにしてください。

ナビゲーションユニットの取り付け

■ナビゲーションユニット本体の取り付け



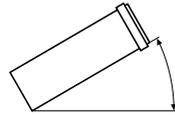
実施

取り付けには必ず付属のネジをご使用ください。付属以外の長いネジを使用すると、本機内部が破壊されたり、発煙することがあります。また、短いネジを使用すると、本機が車両ブラケットなどから外れることがあります。



実施

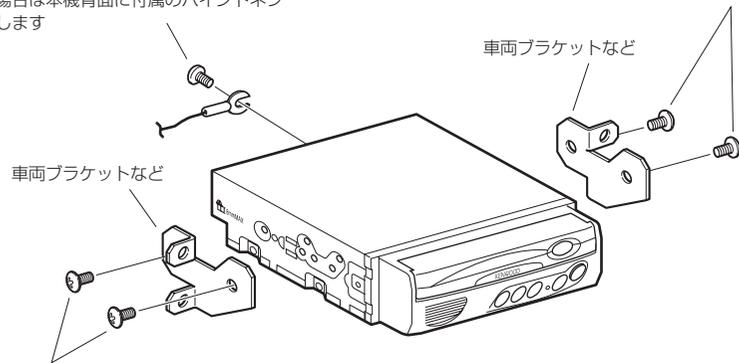
本機の取付角度は30°以下になるように取り付けてください。30°以上の角度で取り付けるとモニターの開閉/クローズ動作に支障をきたす場合があります。モニター部を持って取り付け/取り外しをしないでください。破損することがあります。



付属バインドネジ (M4 x 6 mm)

別売品のワイヤリングキットにアースコードがある場合は本機背面に付属のバインドネジで固定します

付属トラスネジまたはサラネジ (M5 x 6 mm)



付属トラスネジまたはサラネジ (M5 x 6 mm)

■GPSアンテナの取り付け

GPSアンテナの取り付け位置について

- GPSアンテナは、車内と車外のどちらにも設置できますが、どちらの場合もGPS衛星の電波を受信しやすいようにできるだけ水平に取り付けてください。
- 車内への取り付けではGPS衛星の受信状態が車外に比べて悪くなります。車種によってはGPS衛星の電波を受信できないこともありますので、なるべく車外への設置をお勧めします。
- GPSアンテナは、携帯電話や無線機のアンテナから30cm以上離れた位置に取り付けてください。GPS衛星からの電波がこれらの通信によって妨害される場合があります。
- GPSアンテナをGZ-700本体に近づけると、GPS衛星からの電波を受信しづらくなる場合があります。GPSアンテナとGZ-700本体とはできるだけ離して取り付けてください。

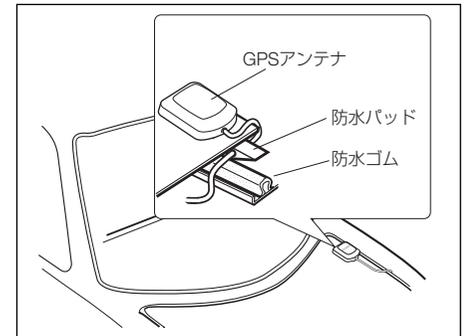


注意

- 各ユニットの取り付けの際は、必要に応じて付属のクランパー類を使用してケーブル類を固定してください。
- GPSアンテナ裏のテープは、取り外さないでください。テープがはがれると、防水効果が落ちてGPSアンテナの故障原因になります。

——トランクリッド (車外) に設置する場合——

1. GPSアンテナ付属の防水パッドをトランクルームの防水ゴムと当たる場所に貼り付けます。
※防水パッドを取り付ける面は、油などの汚れをよく拭き取ってください。
2. GPSアンテナのコードをトランクリッドからトランクルームに引き込みます。



——ルーフ (車外) に設置する場合——

ドアの防水ゴムにGPSアンテナコードを通して車内に引き込みます。



——車内に設置する場合——

GPS衛星の電波を受信しやすいようにリアトレイ中央のガラス面に近いところに取り付けます。

1. アンテナ用プレートの両面テープのはくり紙をはがしGPSアンテナ設置場所に貼り付けます。
2. GPSアンテナをアンテナ用プレートの上に置きます。
※アンテナ用プレートを使用しないと受信感度が落ちることがあります。



ナビゲーションユニットの接続

1. 電源コードをアースコード(黒)、バッテリー電源コード(黄)、アクセサリ電源コード(赤)の順に接続します。
2. 電源ケーブルのプラグをGZ-700に接続します。
3. 取り付け終了後に、バッテリーの⊖端子を接続します。
4. 車両のエンジンをかけて、本体のリセットボタンを押します。



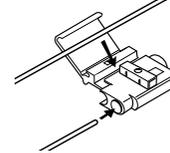
初めにエンジンキーが抜かれていることを確認後、ショート事故防止のため必ずバッテリーの ⊖ 端子を外してください。



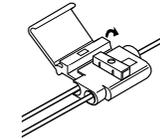
- 各端子の接続は完全にロックするまで差し込んでください。
- 使用しない電源ハーネスのプラグ、拡張端子のキャップは取り外さないでください。

中継コネクターの使いかた

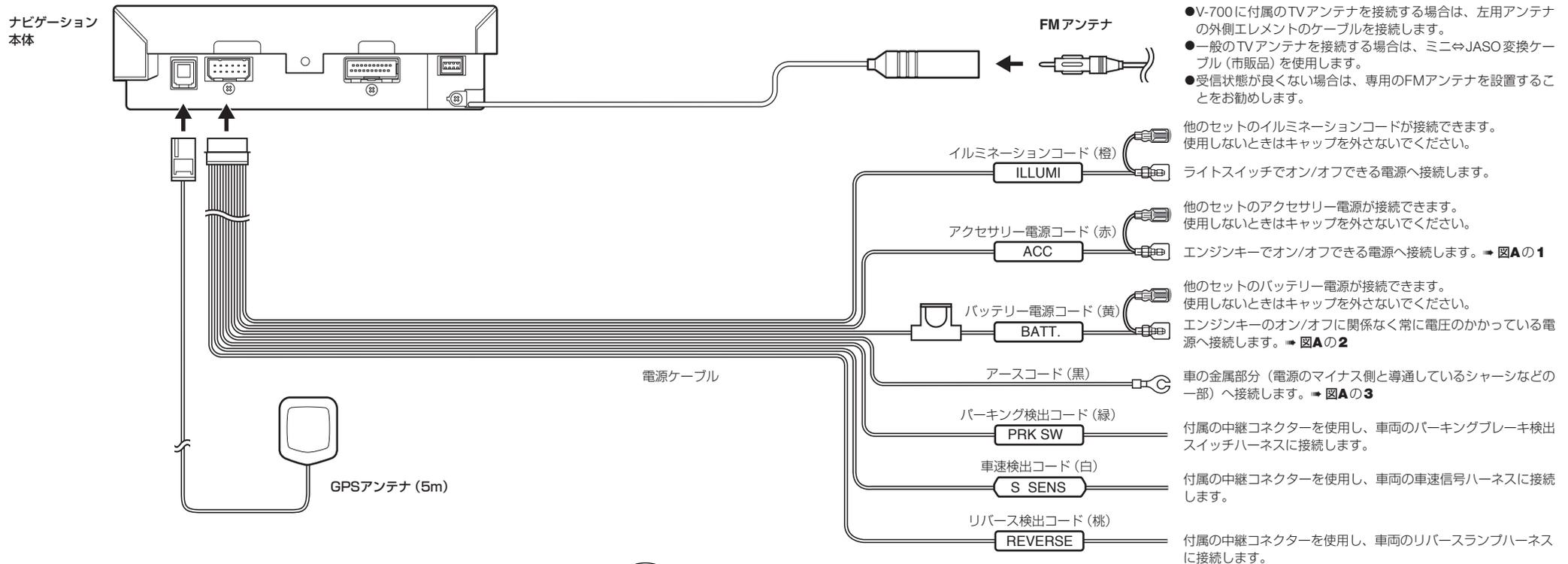
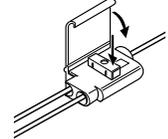
1. 車両側のハーネスを中継コネクタに差し込みます。
2. GZ-700側の検出コードを中継コネクタに差し込みます。



3. ケーブル止めをロックします。



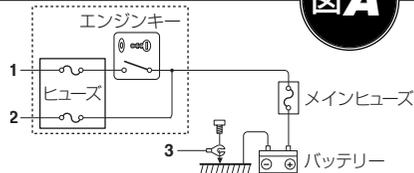
4. プライヤーなどで導通金具を樹脂面と平らになるまで押し込みます。
5. 最後にフタをロックします。



図A



輸入車など、車両のエンジンキーにACCポジションがない場合、エンジンキーがオンのときに通電する配線から分岐させてアクセサリ電源コードに接続してください。



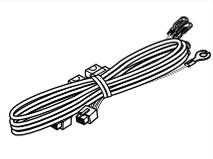
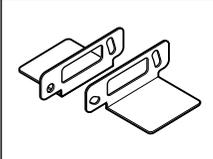
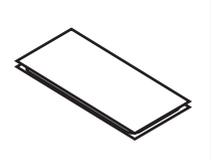
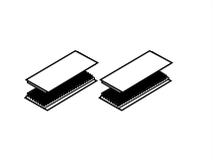
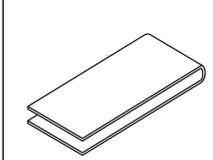
ヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、ヒューズに表示されている容量(アンペア数)の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用すると、火災の原因になります。



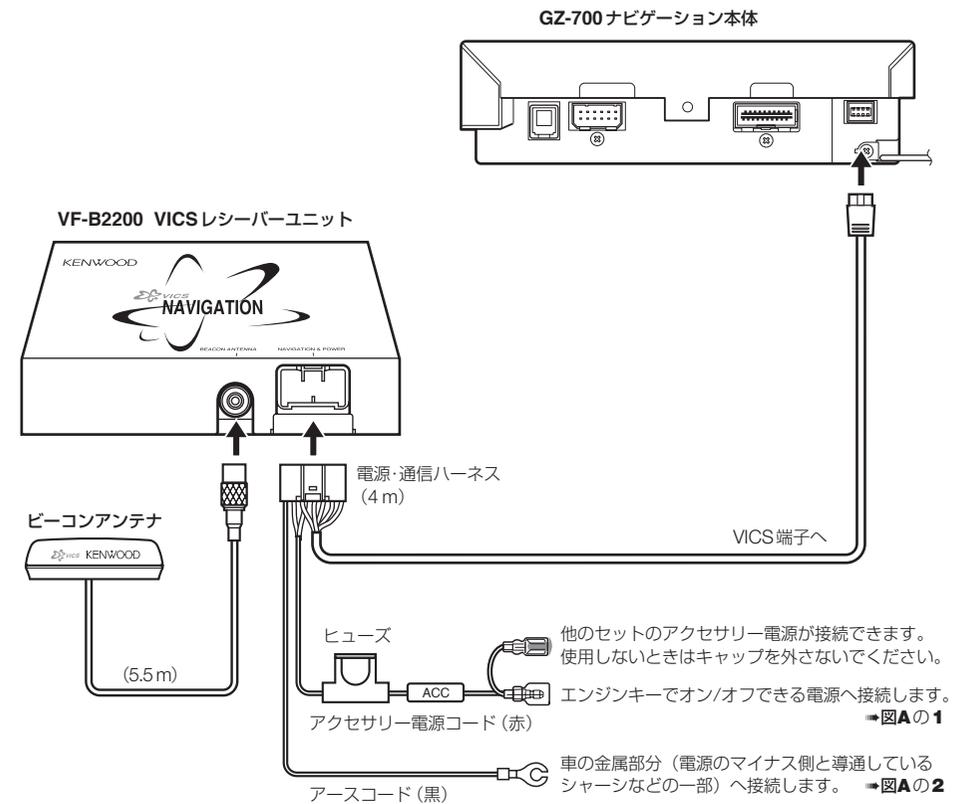
車速信号検出中継コードの“S SENS”と書かれたホルダー(保護ダイオード入り)は切り外さないでください。車両故障の原因になります。

VF-B2200 (別売品) の取り付け

■ 取り付けに使用するもの——VF-B2200 同梱物一覧

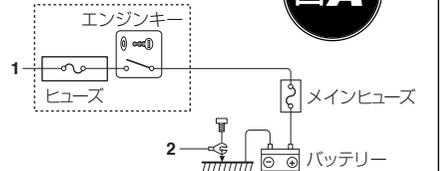
 VICs レシーバーユニット…1	 電源・通信ハーネス…1	 VICsレシーバーユニット 取付金具…2	 セムスネジ (M5 x 8 mm) …4
 -pencilテープ…1	 マジックテープ…2	 束線バンド…3	 ハーネス固定用 ウレタンテープ…1
 ビーコンアンテナ…1	 ビーコンアンテナ 取付金具① (20°) …1	 ビーコンアンテナ 取付金具② (10°) …1	 ビーコンアンテナ 取付用両面テープ①…1
 ビーコンアンテナ 取付用両面テープ②…1	 ビーコンアンテナ 取付用両面テープ③…1	 ビーコンアンテナ用 ケーブルクランプ…1	 ビーコンアンテナ 角度調整治具…1

■ ナビゲーションユニット本体との接続



注意

輸入車など、車両のエンジンキーにACCポジションがない場合、エンジンキーがオンのときに通電する配線から分岐させてアクセサリー電源コードに接続してください。

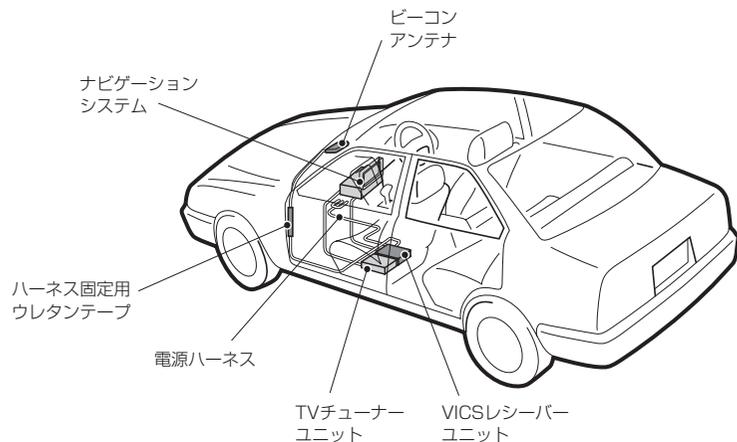


注意

ヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、ヒューズに表示されている容量(アンペア数)の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用すると、火災の原因になります。

■VICSLレーサーユニットの取り付け

〈レイアウト例〉

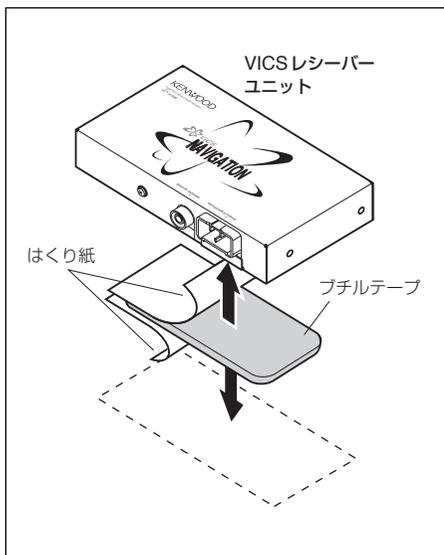


- ハーネス固定用ウレタンテープ (以下ウレタンテープ) を適当な大きさに切り、ハーネス、ケーブルやコードを固定してください。
- ハーネスやケーブルなどを車両の板金部の近くを通す場合は、ウレタンテープを巻いてください。
- 電源ハーネスのヒューズボックスなどにウレタンテープを巻くと異音 (カタカタ音) を防止できます。

—ブチルテープを使った取り付けかた—

注意 ブチルテープを貼る面の油汚れなどをきれいに拭き取ってください。汚れていると粘着力が低下し固定できなくなります。

1. VICSLレーサーユニット (以下「本体」) の取り付け位置を決めます。このとき、本体の前面には、コードを接続するためのスペースが必要です。
2. ブチルテープを貼る場所の油汚れなどをきれいに拭き取ります。
3. ブチルテープのはくり紙をはがし本体に貼り付け、固定します。



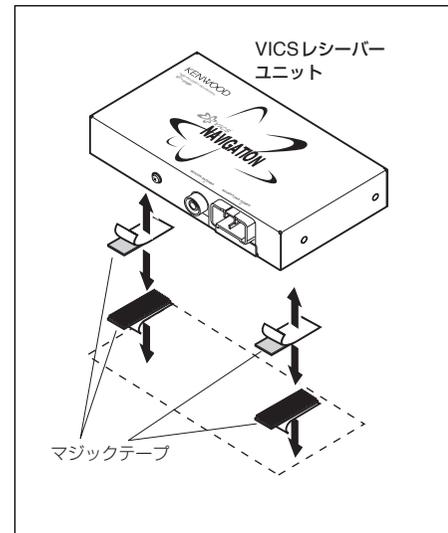
—マジックテープを使った取り付けかた—

注意 マジックテープを貼る面の油汚れなどをきれいに拭き取ってください。汚れていると粘着力が低下し固定できなくなります。

1. VICSLレーサーユニット (以下「本体」) の取り付け位置を決めます。このとき、本体の前面には、コードを接続するためのスペースが必要です。
2. マジックテープを貼る場所の油汚れなどをきれいに拭き取ります。
3. マジックテープのはくり紙をはがし本体に貼り付け、固定します。

MEMO

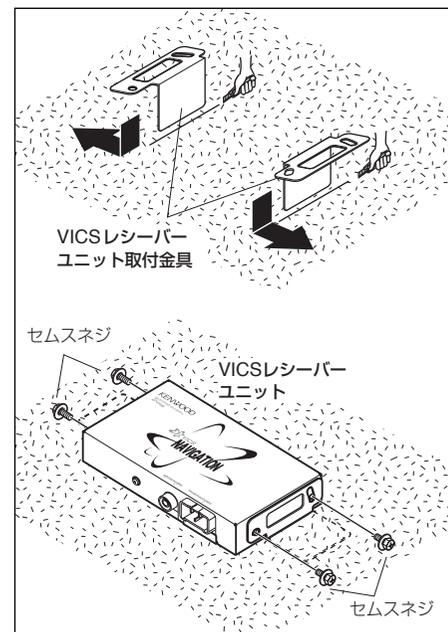
- マジックテープのオスのみを使用して、カーベットに固定することもできます。



—取付金具を使った取り付けかた—

注意 ● 必ず付属のネジをご使用ください。付属以外の長いネジを使用すると、本機内部が破壊されたり、発煙することがあります。また、短いネジを使用すると、本機が取付金具などから外れることがあります。
● カーベットを切る際、カーベットの下にケーブルやパイプなどが無いか確認してください。ケーブルやパイプを傷つけると事故や故障の原因になります。

1. VICSLレーサーユニット (以下「本体」) の取り付け位置を決めます。このとき、本体の前面には、コードを接続するためのスペースが必要です。
2. カーベットに切れ目を入れ、VICSLレーサーユニット取付金具 (以下「本体取付金具」) を差し込みます。
3. 本体に本体取付金具を取り付け、本体が水平になるように固定します (本体取付金具の左右を入れ替えると逆側に傾けることができます)。



VF-B2200 (別売品) の取り付け (続き)

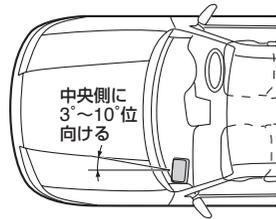
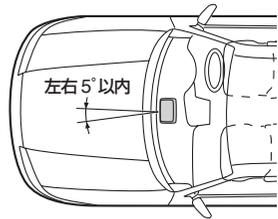
別売品のVICSレシーバーユニットの取り付け方を説明します。

■ ビーコンアンテナの取り付け (1) — 取り付け位置を決める

〈レイアウト例〉

— ダッシュボードの中央への取り付け —
車両前方に対し左右5°以内に取り付けます。

— ダッシュボードの左側への取り付け —
車両前方に対し少し中央側に、左右3°~10°以内に取り付けます。



- 金属コーティングフロントガラス装着車の場合、電波ビーコンが受信できないことがあります。
- ビーコンアンテナは防水タイプではありませんので、車外には設置することはできません。



注意

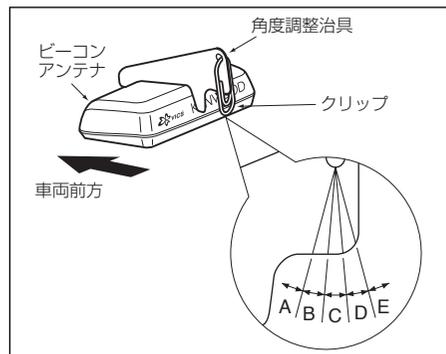
- ビーコンからの信号を正常に受信するため、以下の点にご注意ください。
 - ✓ アンテナ面が車両前方に向くこと (横や逆方向を向かないこと)。
 - ✓ フロントダッシュボード上で、運転の妨げにならず外から見える場所であること。
 - ✓ 前方から見て、ステッカーなどで隠れないこと。
 - ✓ ワイパーの払拭範囲に入ること。
- エアバッグ装置の上または動作の妨げになる位置には取り付けしないでください。
- GPSアンテナから20cm以上離してください。
- しっかりと固定できない場所やエアコンの吹き出し口付近には取り付けしないでください。
- 両面テープ、ケーブルクランパーを貼る面の油汚れなどをきれいに拭き取ってください。汚れていると粘着力が低下し、はがれると事故の原因になります。



■ ビーコンアンテナの取り付け (2) — 取り付け方法を決める

信号の正常な受信のため、ビーコンアンテナは水平に取り付ける必要があります。付属品のビーコンアンテナ角度調整治具 (以下「角度調整治具」) を用い、取り付け面の傾斜に応じた取り付け方法を決めます。

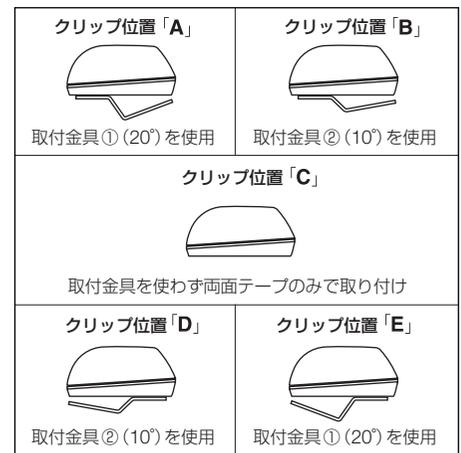
1. ビーコンアンテナを取り付け面に置いた状態で角度調整治具をあてがい、クリップが示す位置を調べます。



1. クリップの位置 (取り付け面の傾斜) に応じた取り付け方法は以下のようになります。

クリップの位置が…

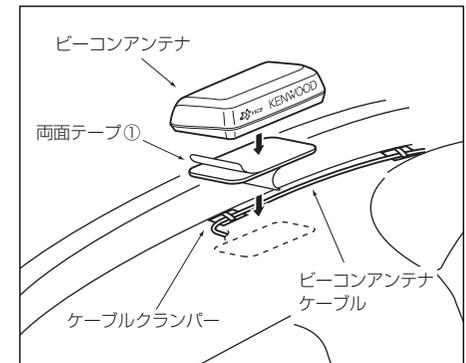
- A: 取付金具①を使用します。 → 右図「A」
- B: 取付金具②を使用します。 → 右図「B」
- C: 取付金具を使用しません。 → 右図「C」
- D: 取付金具②を使用します。 → 右図「D」
- E: 取付金具①を使用します。 → 右図「E」



■ ビーコンアンテナの取り付け (3) — 取り付ける

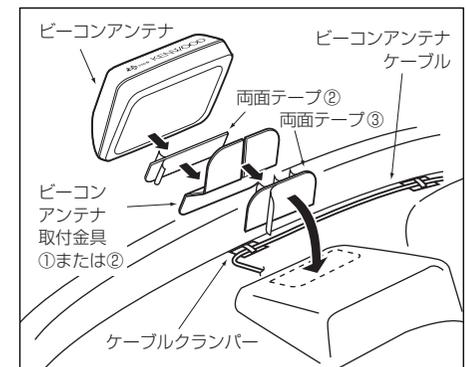
— 両面テープのみを使う場合 —

1. 両面テープ①、ケーブルクランパーを貼る場所の油汚れなどをきれいに拭き取ります。
2. 両面テープ①のはくり紙をはがしビーコンアンテナに貼り付け、固定します。



— 取付金具を使った取り付け方 —

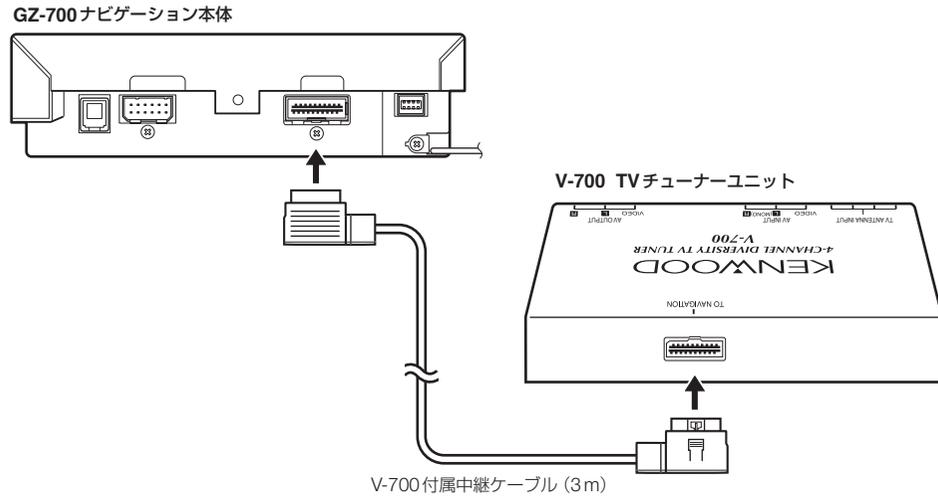
1. 両面テープ②、③、ケーブルクランパーを貼る場所の油汚れなどをきれいに拭き取ります。
2. ビーコンアンテナ取付金具①または②に、両面テープ②、③を貼り、ビーコンアンテナに貼り付けます。
3. ダッシュボード上に仮置きし、角度調整治具のクリップが、「C」の範囲内にあることを確認後、ダッシュボードに貼り付けて固定します。



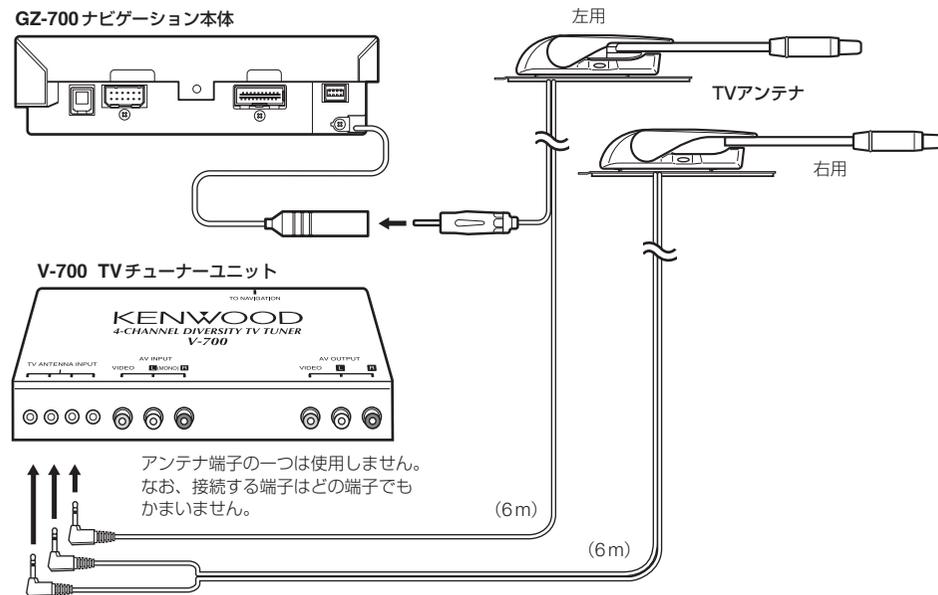
V-700 (別売品) の配線

別売品のTVチューナーユニットの接続のしかたを説明します。
取り付けかたについては、V-700 TVチューナーユニット付属の取付説明書をご覧ください。

■ ナビゲーションユニット本体との接続



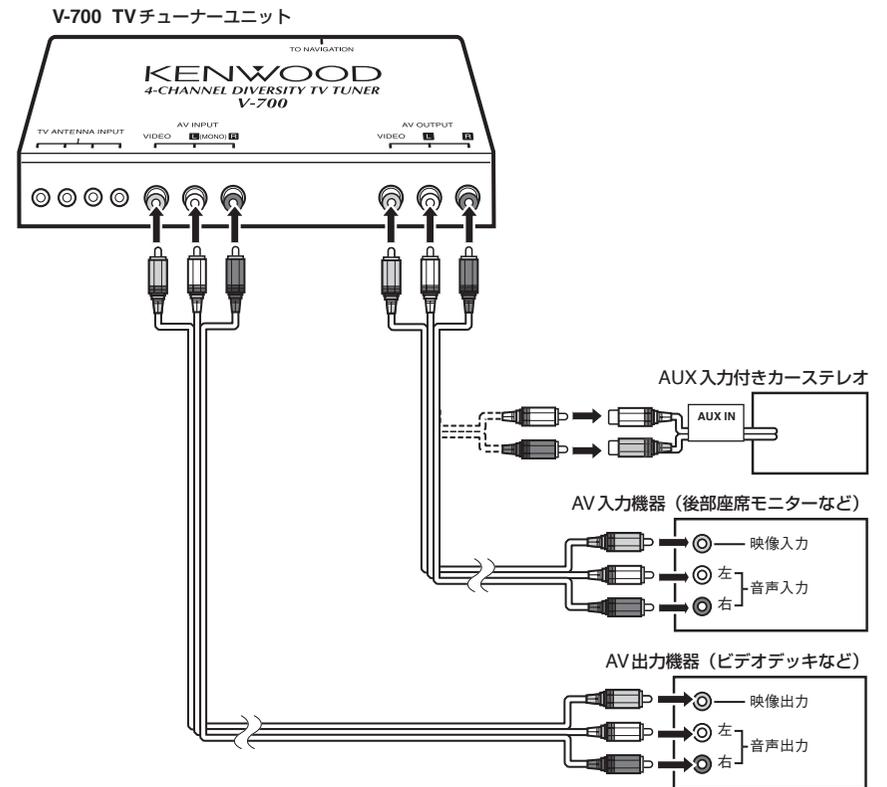
■ 付属のテレビアンテナとの接続



■ AV機器との接続

市販品のAVケーブルを使用して接続します。

- 黄色端子：映像
- 白色端子：左音声
- 赤色端子：右音声



車両のカーステレオがAUX入力端子付きの場合は、AV出力の音声端子を接続してください。なお、AUX入力端子がステレオミニジャックのときは、市販品の変換コードを使用してください。